

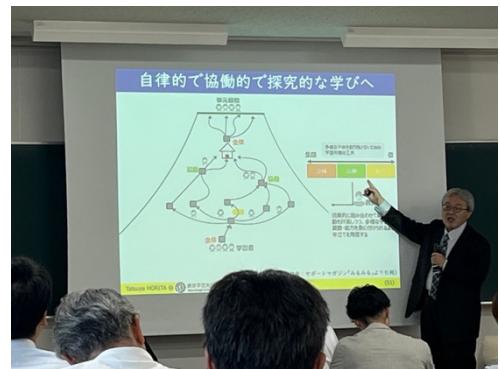
Topic 01

教室が変わる、授業が変わる。「これからの授業づくり」の最前線

11月8日（土）、熊本大学教職大学院研修「これからの授業づくりを考える～学習指導要領の理念と実践をつなぐ～」を開催しました。当日は、東京学芸大学教授の堀田龍也氏をお招きし、「これからの授業づくりとICT活用力」と題して、次期学習指導要領の理念を実現するための視点についてご講演いただきました。

また、後半のブース別研修では、「デジタル作品」「生成AI活用」「クラウドツールによる校務改善」「デジタル教科書」の4つのテーマに分かれ、具体的な実践事例をもとに協議を深めました。

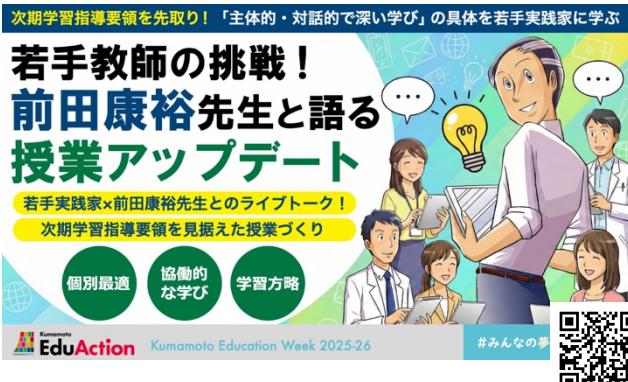
なお、本研修会は、P2の現職院生およびストレートマスターが協力して運営にあたりました。事前準備から当日の対応まで、内容・運営ともにしっかりと対応ができ、滞りなく終了することができました。県内外から多くの教育関係者が参加し、これからの教育について熱心に学び合う一日となりました。



堀田龍也先生のご講演

Topic 02

若手教師の挑戦！前田康裕先生と語り合う「授業アップデート」



1月17日（土）、Kumamoto Education Week の連携企画として、若手教員の実践にスポットを当てたイベントを開催します。本企画では、若手教師が日々試行錯誤している「挑戦の過程」を発表し、それをもとに前田康裕先生とのクロストークを行います。実践を理論や次期学習指導要領の視点から深掘りし、「対話」を通して授業づくりについて共に考える機会とします。

日時：令和8年1月17日（土）13:30～16:00

会場：市民会館シアーズホーム夢ホール 第5・6会議室
詳しくはQRコードを読み込み、内容をご確認ください。

Topic 03

授業紹介

授業のユニバーサルデザイン論

インクルーシブ教育の考え方の広まりと共に、授業におけるユニバーサルデザインの具体的な実践が加速しています。この講義では、最初にユニバーサルデザインの理論について学んだ後、実際の場面を想定して一人一人授業を組み立て発表し、その内容についてみんなでディスカッションしていきます。教育におけるユニバーサルデザインの3つの柱として「授業のUD化」「人的環境のUD化」「教室環境のUD化」が挙げられます。講義の中で一番心に残ったことは、ユニバーサルデザインの考え方、これまで大切にしていた子ども達一人一人を大切にした授業を作るという思いと同じであるということです。今後もその意識を持ち、授業研究を行っていきたいと思います。



PI 堀 有美

Topic 04

研究紹介

教員業務支援員との協働における

効果的活用条件の解明

今年度から、熊本市を除く県内すべての公立学校に教員業務支援員が配置されることになりました。本研究では、支援員を単なる補助的存在としてではなく、教員と協働して学校運営や教育活動を支える

「仲間」として捉え、その効果的な活用条件を明らかにすることを目的としています。県内の小・中学校を訪問し、教員や支援員の声、日常の関わりや役割分担の実際を丁寧に捉えるとともに、現任校では依頼の工夫や関係づくりに実際に関わりながら、その変化の過程を継続的に検討しています。これらの検討を通して、人・仕組み・文化の視点から、学校現場で無理なく、持続的に生かせる教員業務支援員活用の在り方を示すことを目指しています。



P2 那須 裕貴